

5~7時

(全員の前で報告)

仲よしだけで 初めて知ったよ

5時から、インタビューの報告をします。記録者からの報告のほか、きぎ手と話し手の感想も発表します。はじめに、全員の前でいくつかのグループに報告させ、やり方を理解させます。

Eグループの記録者の報告の様子

記録者 Jさんと剣道について報告します。Jさんは剣道を二年生のときから始めました。きっかけは、挨拶や礼儀の習慣を身につけたいという思いからだっただけです。(中略) 剣道で学んだことを生かして、将来は警察官になりたいそうです。夢のために努力し続ける堂々とした姿が、私はすごいと思いました(記録者用のワークシートは※4参照)。



先生 どうして「堂々としてる」と思ったの？

記録者 話している声が強かったの。

先生 なるほど。声の出し方に着目したんですね。言葉だけでなく、声の出し方や表情など、いろんな部分から話を読み取れるといいですね。

授業を終えて

授業後の子どもたちの感想からは、「普段仲よくしていても、意外に知らないことが多かった」「インタビューをしたことで、仲よくなれたと思う」といった声や、「話してみたら、自分はこんなことを考えていたのかと、あらためて知った」という気づきもありました。友達の新たな魅力が発見するとともに、自分のよさに気づくことも今回の活動が目ざしていた姿です。

本単元を学年初めに行うと、子どもどうしの円滑なコミュニケーションを促すきっかけにもなります。ここで培った大きく力と人間関係を、これからの学校生活にもぜひ生かしてもらいたいと考えています。

ワークシートには、「様子」を見取る欄が設けられています。インタビュー活動では、音声言語に着目しがちですが、このような欄があると、話し手の様子もしっかり見るようになります。

「書いて、書いて、書いてみよう!」
●インタビューの記録

聞き手()さんが、話し手()さんに インタビュー

インタビューの内容(質問など)	答	様子
① 何歳から?	2年生から・週3回	
② 剣道のルールは どう覚えたの?	本を見ておぼえた	
③ 初めの動きを見ておぼえたのが、何ですか?	大抵くせがあるから始めたいのは見えない、自信をもて	
④ おおれの人はいくらいますか?	大抵くせがあるから始めたいのは見えない、自信をもて	
⑤ どうやって練習するの?	剣道のゴツ	
⑥ きっかけ	礼儀を身につけたいから	うれしそう
⑦ 剣道以外の事で、なりたいものは?	レフト(男性)警察官	
⑧ 将来	剣道ではなく、何かをやること!	

「書いて、書いて、書いてみよう!」
●報告

●題名 【 Jさんとけん道 】

小見出し	報告内容
① いっから練習量	2年生からけん道を始めた。現在は週3回練習している。
② きっかけ	挨拶や礼儀を身につけたいから、剣道に挑戦した。最初は自信がなかったが、練習を続けるうちに、礼儀や挨拶の大切さを知ることができた。
③ おおれの人はいくらいますか?	全国大会で活躍している選手がいる。彼らは礼儀や挨拶の大切さを身に着けている。私も彼らに負けないよう練習を続けるつもりだ。
④ どうやって練習するの?	剣道のゴツ
⑤ きっかけ	礼儀を身につけたいから
⑥ 剣道以外の事で、なりたいものは?	レフト(男性)警察官
⑦ 将来	剣道ではなく、何かをやること!

▶※4 記録者用のワークシート。インタビュー中は左側にメモ。インタビューが終わったら、右側に報告するための文章を書きます。伝わりやすいように順番を替えるなど、メモを再構成します。